

ポイント①：各家庭で子どもたちが自分の力で目標をもって家庭学習を進めていけるよう、基本的な生活習慣や家庭の役割等について、具体的なアドバイスやヒントを示しています。

# 家庭学習のてびき

土佐市立蓮池小学校

## 生活リズムを整えよう

### 1 早寝・早起きをしましょう。

午前7時ごろまでには起き、午後9時から10時には寝よう。

※ 「おはよう」のあいさつで始まる一日のスタート

### 2 朝ご飯をしっかり食べよう。

※ 身体・脳が目覚めるために

### 3 学習時間を決めて勉強しよう。

※ テレビは消して

## 家庭でつけよう学習の習慣

### 学力を向上させるための家庭の役割

- ☆ まずは家庭で約束事を話し合しましょう。
- ☆ たまにはテレビを消して、家族で過ごす時間を作りましょう。
  - ・ 一日あったことを話し合うもよし
  - ・ 家族で読書をするもよし
- ☆ チャンスを見逃さず、子どものがんばりを認めてほめましょう。

(ほめられると、子どもはやる気をだします。)

  - ・ がんばったとき
  - ・ 自分のことが自分でできたとき
  - ・ 成長が見えたとき
- ☆ SNS(ネット)ルールを家庭で話し合おう。
  - ・ 使いすぎないルール
  - ・ ネチケット(ネットエチケット)のルール

### 家族の一員としての役割をもたせよう

- 1 家族で話し合って、仕事の分担を決めよう。
  - 2 自分の仕事を毎日させよう。

年齢や発達段階に応じた役割を決めよう。
- ☆ 子どもができることは自分でさせましょう。
  - ☆ 役割が果たせたときは、「ありがとう。」  
「助かったよ。」等の声をかけよう。

## 家庭学習をすすめるために

### 用意はいいかな？

- 1 学校からの手紙はお家の人の分かるところに置こう。
- 2 学習する部屋の整理・整頓をしてから始めよう。
- 3 学習用品の用意をきちんとしよう。

えんぴつ・下じき・消しゴム・ものさしなど
- 4 学習する時間をきちんと決めよう。
- 5 集中して学習しよう。
- 6 正しい姿勢で学習しよう。
- 7 学習が終わったら後かたづけをしよう。
- 8 次の日の準備をし、時間割をすませておこう。

### 生活の中で、「見えない学力」をつけよう

- 1 読書は「見えない学力」を高めます。
- 2 国語辞典・漢和辞典その他の辞典や図鑑類を身近に置いて調べよう。
- 3 日本地図・世界地図を身近に置いて調べよう。
- 4 新聞を読んでみよう。
- 5 ニュース番組を見て、家族で話し合おう。

## 家庭学習のポイント

### 1 読む学習

- 学習しているところを音読する。
  - 図書の本、お家の本などいろいろな本を読む。
- ### 2 漢字を読んだり書いたりする学習
- 漢字ドリルなどを繰り返し練習する。
  - 正しい書き順で、ていねいに書く。
  - 今までに習った漢字の復習をする。

### 3 正確に計算する力をつけるための学習

- 学習しているところの計算を練習する。
- 正しく、速く計算できるように練習する。
- 難しい問題は何度もやってみる。

### 4 自主的に取り組む学習

- 予習や復習に取り組む。(国語・算数を中心に)
- 自分が力をつけたい内容(基礎基本)。
- 新聞を使った内容(スクラップ、切り抜き等)。
- 学習したことや興味のあることで調べたこと。



ポイント②：家庭訪問の際に、「家庭学習の手引き」を用いて、学校側が子どもに身に付けさせたい力を説明し、保護者からの協力を得ています。家庭学習を習慣化させるためには、家庭の協力も必要です。

示すことで ◆自分の課題を発見できる！  
◆必要な学習を自分で選べる！  
◆家庭での協力も得られる！



家庭学習の内容は、子ども自ら決めることが望ましいのですが、「何をどうすればいいのかわからない」ということがありますよね。


## 各学年で身につけさせたい力


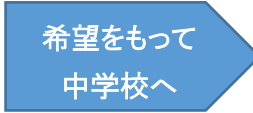
### 《基礎的な学習習慣をつける》低学年

### 《どんどんやる気を育てる》中学年

### 《自学自習の学習態度をつける》高学年

目標	(例)
30分以上	○ 算数プリント・ドリル 10分 ○ ひらがな・漢字ノート 10分 ○ 教科書音読・読書 10分
1 年                                  2 年	
① 平がな・片かなの読み書きができる。	① 160字の配当漢字の全てが読め、8割の漢字が書ける。
② 80字の配当漢字の全てが読め、8割の漢字が書ける。	② 順序が分かるように文章が書ける。
③ 助詞(は・へ・を)を正しく使い分けて文章が書ける。	③ 文章の主語をおさえながら読むことができる。
④ 100までの足し算・引き算ができる。	④ 定規を使って筆算を正しく書きながら計算できる。
⑤ 鉛筆を正しく持って書ける。 	⑤ 決められた長さの直線を正しく引ける。
⑥ 正しい書き順で文字が書ける。	⑥ 九九がすらすら言える。(上から、下から、バラバラ)
⑦ はっきりとした声で教科書が読める。 	
いろいろな本を楽しんで読む。	

目標	(例)
40分以上	○ 算数プリント・ドリル 15分 ○ 漢字ノート・教科書視写 10分 ○ 教科書音読・読書 15分 ○ 自主学習
3 年                                  4 年	
① 200字の配当漢字の全てが読め、8割の漢字が書ける。	① 202字の配当漢字の全てが読め、8割の漢字が書ける。
② 段落にまとめて文章が書ける。	② ローマ字が読め、8割が書ける。
③ 「時」「場」「人物」をおさえながら文章を読むことができる。 	③ 文(段落)と文(段落)のつながりを考えながら、指示語や接続語を正しく使って文章が書ける。
④ かけ算の筆算ができる。	④ わり算の筆算ができる。
⑤ コンパスを使って簡単な図形が描ける。	⑤ 正方形や長方形の面積を求めることができる。
⑥ 国語辞典を使って調べられる。	⑥ 漢字辞典を活用できる。
⑦ ローマ字で書かれた単語が読める。	⑦ 47都道府県の位置が分かり、名称を正しく書ける。
幅広い本を読み、必要な情報や知識を得る。	

目標	(例)
60分以上	○ 算数プリント・ドリル 15分 ○ 漢字・教科書視写 15分 ○ 教科書音読・読書 15分 ○ 予習・復習 15分
5 年                                  6 年	
① 193字の配当漢字の全てが読め、8割の漢字が書ける。 物語の構成を考えながら文章を読むことができる。	① 小学校で習う全ての漢字(1026字)が読め、8割の漢字が書ける。
② 小数のかけ算・わり算ができる。	② 物語に出てくる人物の関係を押さえながら読むことができる。
③ 異分母分数のたし算・ひき算ができる。	③ 整数・小数・分数の四則計算が正確に速くできる。 
④ 割合・百分率を使った問題が解ける。	④ 歴史上のできごとや人物についておおむね理解できる。
⑤ 図形の面積や直方体や立方体の体積を求めることができる。	
⑥ 世界の主な大陸・海洋・国々の位置を理解する。	
希望をもって 中学校へ 	
日常的に読書に親しみ、考えを広げたり深めたりする。	